

第31回 川の手荒川まつり & 第38回商業祭



あらかわ区内最大のイベント開催!!



第38回荒川区商業祭、共催第31回川の手荒川まつりが4月29日(祝)に南千住野球場で開催された。快晴のなか、恒例のマーチングバンドパレードが会場に到着。午前10時の開会のセレモニーをスタートに、子育てファミリーからお年寄りまで世代を越えた区民が、午後4時の閉会まで地元荒川のまつりを楽しんだ。

商業祭では、区商連の各商店会やお店の「商業祭バザール」、「模擬店」、「我楽多市」、「抽選会」を開催。会場は荒川区と交流の26自治体の物産販売や観光PRなどの「ふるさと市」、「官公署コーナー」、「福祉チャリティーコーナー」、「区民団体コーナー」がブースを設置。ステージではダンス、太鼓、武術等の演技披露や仮面ライダーエグゼイドショーが演じられ、最後は区商連の大抽選会が祭りの華を飾った。



ラッキーくじ配布の様子、時間前から大行列ができる大盛況。

<商業祭・抽選会>

川の手スプリングセールの参加商店街で進呈された抽選券(最高10万円の区内共通お買い物券)と当日に商業祭会場で配られた「ラッキーくじ」(最高5万円の区内共通お買い物券や自転車、ホテル宿泊券等)の2種類の抽選を連続で行った。当選番号が告げられると、当選者が次々に名乗り出て、歓声で会場は盛り上がった。

荒川区商連ニュース

荒川区商店街連合会機関紙

No.248
2017.5.20

発行

荒川区商店街連合会
〒116-0002
荒川区荒川 2-2-3
荒川区役所 6階
産業振興課内
TEL 03-3803-3003
FAX 03-3802-3646
発行人 小野塚 鷹一

編集

諏訪山デザイン事務所
Eメール:
arakawa@j-passage.com
下記の区商連ニュースHPから
バックナンバーが閲覧できます。
www.j-passage.com/arakawa

本号の主な内容

- 1~3=川の手まつり、商業祭報告
- 4~5=荒川・台東連携商店街活性化事業七福神商店街めぐり第2報
- 6=フロム区役所
- 7=二世研修会報告/青年部だより②
- 8=シダレザクラ祭り/ゆいの森あらかわオープン/おぐとびあ23

押すな押すなの争奪戦
今年も大盛況の我楽多市



商業祭
荒川区商業祭は、1979年（昭和54年）に、区商連青年部を中心に区役所前公園で初開催した。1986年（昭和61年）から、「川の手荒川まつり」として同時開催となり、現在に至っている。
商業祭会場では区内商店街会員による商業祭バザール（物販主体）、模擬店、区内商店街から提供された商品を激安で売る「我楽多市」、当日に無料配布の「ラッキー抽選会」などのイベントを実施。
恒例の我楽多市は、時間前から多くの人が集まり、毎回お得な商品を求める人で争奪戦となっている。

商業祭バザール会場
参加商店のコーナー



川の手荒川祭り会場では北は北海道広尾町から南は和歌山県みなべ町まで26の交流都市が参加。区内の官公庁・各種団体も40を越えるコーナーが出店。特設ステージでは、ダンスや太鼓等の演技もあり、今年は1日で7万9千人が集まる荒川区内最大のイベントとなった。



お店に華やかなムードを演出する!!

製造卸
旗・幕 のれん 四季の装飾
Xマス用品・七夕飾り
提灯・ポリ造花

装飾造花

カマトシ

〒121-0064 足立区保木間1-8-15
TEL 3883-8146 (代)

川の手スプリングセール

平成29年度川の手荒川まつりスプリングセール（特売&共通抽選券進呈）は、荒川区の支援のもと17商店会約500店が参加した。セール期間は（下記表参照）各会自由でほぼ一週間が多かった。

今回も抽選券は、前回同様の宝くじ方式（4月29日の商業祭で公開抽選）。景品は全て区内共通お買い物券で、特賞の10万円分から3等の3千円分まで当選本数は299本。

特賞・一等・二等の引換は区商連事務局、三等は各商店会。



区商連メンバー
商業祭模擬店



前々日の27日に我楽多市
で販売する品物を準備



平成29年度 川の手スプリングセール 参加商店街と実施日

商店街名	実施日（4月）
ジョイフル三の輪	15日～22日
間道商興会	20日～28日
南千住商友会	16日～22日
南千住仲通り商店会	15日～28日
コツ通り商店会	24日～28日
べるぽーと汐入商店街	15日～23日
荒川仲町通り商店街	22日～28日
まちやアベニュー	22日～28日
旭電化通り商光会	15日～28日
ふれあいCITYおぐぎんざ	15日
はっぴいもーる熊野前	21日・22日
東京女子医大通り宮前商店会	21日～27日
あっぷるロード小台	15日～17日
小台橋みずき通り商店会	23日～27日
小台本銀座商店会	20日～22日
正庭商栄会	17日～22日
冠新道商興会	20日～26日



しんきんキャッシュカードなら、

全国約7,600店舗、約19,900台のCD・ATMのご利用が手数料無料。全国にネットワークを持つしんきんならではのサービスです。

ゼロネットサービス時間帯 平日 8:45～18:00 入金・出金

※本サービスの対象とならない信用金庫CD・ATMが一部ございます。

☺ Face to Face

荒川区しんきん協議会

●朝日信用金庫 ●城北信用金庫 ●巣鴨信用金庫 ●瀧野川信用金庫 ●東京東信用金庫 (五十音順)

H24.4現在

荒川 七福神 台東 商店街めぐり

第2報



七福神スタンプ、完走台紙



七福神スタンプ台紙(表紙)

区内商店街で様々な アトラクションを実施

今回のスタンプラリーはスタンプ専用台紙を持って、各商店街の七福神像のスタンプを7種押し、台紙を完成させ抽選に参加出来る方式。

期間中、スタンプを集めるため、普段あまり利用しない商店街を訪問させる効果があった。反面、台紙枚数の制限がなかった事で、一人で複数回、抽選するケースも見られた。

抽選後の台紙は回収しないこと、台紙がイベント参加の記念になり、七福神ご利益をお守り替わりに出来たことは好評だった。

期間中、区内の各会場では七福神



バルーンアートイベント



七福神大道芸イベント

商店街めぐりを盛り上げるため、バルーンアートや七福神大道芸がアトラクションとして実施された。参考として各商店街で実施された日時と演目は下表に掲載した。連携する台東区では、イベント最終日に浅草ビューホテル2階公開空地で、「記念イベントin国際通り」が開催された。

こちらの台東区では、台東区内のスタンプラリーと七福神セールの抽選会をダブルで開催、来場する人は殆どの方が2つの抽選に参加。また会場ではお菓子の試食会や子ども向けのミニゲーム、紙芝居の実演等が実施された。

商店街名	アトラクション・開催日
三の輪銀座商店街(振)	バルーンアート 2/12(日)
コツ通り商店会	バルーンアート 2/5(日)
べるぼうと汐入商店街(振)	バルーンアート 2/12(日)
荒川仲通り商店街(振)	バルーンアート 2/4(土)
町屋駅前銀座商店街(振)	バルーンアート 2/11(土)
荒川銀座商和会商店街(振)	七福神大道芸 2/12(日)
おぐぎんご商店街(振)	バルーンアート 1/21(土)
熊野前商店街(振)	七福神大道芸 1/27(金)
東京女子医大通り宮前商店会	バルーンアート 2/5(日)
冠新道商興会	紙芝居 1/30(月)



2月12日、台東区浅草での記念イベント風景

■荒川商店街の楽しさ

&存在感を情報発信

東京都広域支援型商店街事業「台東・荒川七福神商店街めぐり」開催中に参加各商店街は七福神セールを実施した。

全国の商店街は最も盛んだった昭和を経て、近年は大型店の伸張もあり、販促活動が抑えられているところも多い。しかし、荒川区内は商業者の団結も強く、比較的しっかりと商店街文化が残っていると云える。



東京女子医大通り宮前商店街のイベント風景

七福神のスタンプラリーでは、あまり行き慣れない商店街にも足を運び、各所の商店街の存在を実感したのではないだろうか。今回のような、区内の商店街全体に話題が広がる企画を、今後も期待したい。

■商店街のイベント事例

東京女子医大通り宮前商店会

今回の七福神では、東京女子医大通り宮前商店会の事例を取材した。

セール期間は2月1日～5日。期間中に商店街のお店を利用したお客様に抽選券を1千3百枚を配布。最終日の5日（日）午前10時～午後2時に抽選会とイベントを開催。商店会でスペースの確保が難しいため、尾久おぐふれあい館で実施。

ここを会場に、デイブリーニード・ペアパスポート券やお米、お菓子があたる抽選会。バローンアーチ、商店街手作りの輪投げ、ピンボールなどミニゲームを実施、来場者に暖かいうどんも振る舞われた。会場には多くの家族連れが来場し、休日の昼を楽しんだ。

商店街ではイベント限定のセール・オリジナルメニューとして、七福神がんと、葉膳七幅カレー、七福神弁当等、七福神にあやかったメニューも販売、予定した数量は人気のうちに完売となった。



おぐふれあい館の調理室を活用うどん作り



うどんコーナー



会場で実施されたミニゲーム

<参加商店街の七福神セールの実施状況>

商店街名	七福神	セール期間	抽選日	抽選方法	抽選券・くじ数
三の輪銀座商店街(振)	弁財天・福祿寿	2/2～2/12	2/10～2/12	ガラポン	11,000
間道商興会	毘沙門天	1/30～2/5	各店舗実施	三角くじ	1,700
南千住仲通り商店会	恵比寿尊	1/15～2/12	各店舗実施	三角くじ	1,700
コッ通り商店会	大黒天・寿老人	1/30～2/5	2/5	三角くじ	5,000
べるぼうと汐入商店街(振)	布袋尊	2/5～2/12	各店舗実施	三角くじ	2,200
荒川仲通り商店街(振)	恵比寿尊	2/6～2/11	各店舗実施	三角くじ	3,000
町屋駅前銀座商店街(振)	大黒天・寿老人	2/5～2/11	2/11	ガラポン	6,000
荒川銀座商和会商店街(振)	弁財天・福祿寿	2/4～2/12	2/11～2/12	ガラポン	6,500
旭電化通り商光会商店街(振)	布袋尊	2/4～2/11	2/11	ガラポン	4,000
おぐぎんご商店街(振)	恵比寿尊	1/16～1/21	1/21	ガラポン	6,000
熊野前商店街(振)	福祿寿・毘沙門天	1/21～1/31	2/1～2/3	三角くじ	6,000
東京女子医大通り宮前商店会	弁財天	2/1～2/5	2/5	三角くじ	1,300
小台本銀座商店会	大黒天・寿老人	1/30～2/4	2/4	ガラポン	2,500
冠新道商興会	布袋尊	1/30～1/31	各店舗実施	三角くじ	1,300

資料提供(株)アド・インターフェース

『あらかわ逸品の会』が自慢の逸品を披露

『あらかわ逸品の会』は、3月11日(土)、12日(日)に開催された第38回荒川区産業展において、参加する10店舗が1年間かけて創り出した新商品・新サービスを披露する「逸品発表会」を開催しました。また、3月13日(月)から31日(金)までの期間、商店街の各店舗において「逸品フェア」を開催し、逸品の写真入りパネル等を活用して来店者

参加店主が効果を検証

「逸品発表会」と「逸品フェア」を終えて、参加店主による意見交換会を行いました。初めて実施した逸品カタログのポスティングによるPR効果、逸品の販売実績をもとにした逸品の内容やPR方法の改善等について、活発な議論が交わされました。

29年度も内容改善を図り実施

29年度も『あらかわ逸品の会』は、月1回の定例研究会を開催し、参加店の相互協力のもと、お店を強く印象付ける逸品の開発を続けるとともに、逸品発表会等の内容改善を図りながら、実施していく予定です。区としても、商店街活性化の取り組みの核として、参加店の拡大や効果的なPRについて支援して参ります。

に自慢の逸品をPRしました。

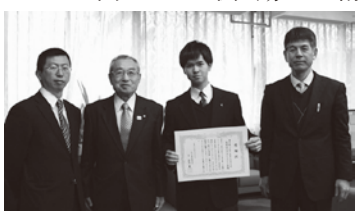
この活動は、「2店逸品運動」とよばれ、個店が他店にはない魅力的な商品等を開発・発掘し、お客様にPRすることによって、新規顧客の開拓やリピーターの増加に繋げ、個店の活性化や商店街全体の賑わい創出を図る取り組みです。

「街なか商店塾」の

ポスター制作に感謝

2月18日(土)から3月20日(月)に開催された「第9回街なか商店塾」のポスターを制作した都立荒川商業高等学校の生徒で構成される模擬株式会社「レガロ工房」に、区商連の小野塚鷹一会長が感謝状を贈呈しました。

「レガロ工房」は都立荒川商業高等学校の生徒が、授業で学んだ知識や技術の実践を通じて、地域・社会に貢献しようと平成17年から活動しています。これまでも、近隣商店街のキャラクターデザイン、販売促進用ポスター、Webページの制作等を手掛け、商業高等学校の体験・実習教育モデルとして注目されています。



『あらかわ逸品の会』
ホームページ
<http://arakawaippin.tokyo/>

コーディネーターが増員となりました



にぎわいコーディネーター
中小企業診断士 甲方 秀一 氏

下町情緒豊かな街のにぎわいを創出する取り組みを支援する「にぎわいコーディネーター」が交代となりました。人の集まる商店街や観光スポットなどと連携して、活力ある街づくりを支援します。



LANP(ランブ)コーディネーター(新規)
中小企業診断士 岡 隆太 氏

個店の魅力向上や個店間のネットワークづくりを推進するLANP(Local Akindo Network Project)コーディネーターを新たに配置しました。意欲ある個店に対する経営課題等のアドバイスや支援メニューの紹介、個店間のネットワークから創出される新たなアイデアや取り組みを支援します。

◆平成29年度 産業経済部の幹部職員等◆

産業経済部長	石原 久
産業振興課長	岸 洋希 (地域振興課)
産業振興課商業振興係 係長	三浦 利晃 (経営支援課)
次席	高橋 誠
主任主事	荒城 信介
主事	須藤 綾華
経営支援課長	陣内 恵子
就労支援課長	前田 徳英
観光振興課長	石崎 正剛 (防災課)

※ () 内は、前所属

本欄へのお問い合わせ等は、産業振興課商業振興係まで
TEL 3802・4674 FAX 3803・2333

認知症サポーター養成講座を区振連・二世研修会で開催!

4月12日午後8時から、区役所6階産業経済部会議室を会場に、荒川区振連主催の二世研修会が「認知症サポーター養成講座」のテーマで開催された。

講師は荒川区福祉部高齢者福祉課の担当者として認知症地域支援推進員の総勢4名。商連青年部及び区内商店主あわせて18名が受講した。

研修は「認知症サポーターキャラバン」の映像を鑑賞、認知症を理解するための講義。その後、「認知症の方の対応を考えよう」のテーマで、お買物時での接客を再現した寸劇を見た後、その対応方法についてグループワーク

を行った。各グループで気が付いたことを発表後、その内容について講師を受けた。

今回の認知症サポーター養成とは、認知症に関する正しい知識を持つことと偏見をなくし、認知症の人やその家族を暖かく見守る、また、できる範囲で手を貸すことができる人を多く育てていく事を目的としている。

商店街は地域に根ざし、住民に役立つ、共に共存する関係にある。高齢化にともない、今後が増えると思われる認知症や認知症を疑われるお客様に対して、どう接客し、対

応すべきかは商店街にとっても大きな課題となる。

各商店会においても、将来の対策として、商店会単位で認知症サポーター養成の講習会を実施されることをお勧めしたい。

●認知症サポーター講習会実施やご相談は、区福祉部高齢者福祉課介護予防事業係がおこなっている。

◆お店での対応ワンポイント◆

特に、認知症を疑われる方への基本姿勢として「驚かせない」、「急がせない」、「自尊心を傷つけない」の3つの「ない」での対応を心がける。

夢をかなえるパートナー



城北信用金庫

Johoku Shinkin

区商連青年部だより 29

◆一店逸品運動・参加店募集

「あらかわ逸品の会」の活動に参加しませんか!!

「あらかわ逸品の会」では、全国商店街で実施されている一店逸品運動の手法をお手本に、月1回(第3水曜日・定例会)集まり、お店の新しいサービスやメニュー作りを試行する活動をしています。

この一店逸品運動は個店の魅力発信と自店のファンを増やすため「仲間と切磋琢磨し、自店の新しい価値を創造開発する手法」です。是非、皆様のご参加お待ちしております。

◆第10回「街なか商店塾」

・参加店募集

自店を会場に、「商品やサービスのミニ講座」を開催することで、新規顧客の獲得やリピーターの増加を図る取り組みです。開催期間は、本年7月22日(土)～8月31日(木)まで。参加費は無料。約6万部の新聞折り込みを実施、自店のPRにも役立ちます。

詳細については、荒川区産業振興課商業振興係迄。

◆ご相談・お問い合わせ先

区商連青年部事業担当 あめみや

◆電話03(3806)9938

第14回尾久の原公園 シダレザクラ祭り

4月8日(土) 午前10時から午後3時まで都立尾久の原公園を会場にシダレザクラ祭りが開催された。

朝方からの雨がやみ曇空のなか、今回から区商連として尾久の原スプリングフェスタを共催、例年の模擬店出店の他、区内共通お買い物物券が当たるお楽しみ抽選会を実施した。

この抽選会は、さくら投句会の参加者や行列に並んだ方に合計3百枚を配布、景品は4等5千円から最高3万円のお買い物物券が30本、当選確率1/10の高確率ということもあり、会場では抽選券を手に、区商連役員の当選発表に歓声が上がった。

祭りでは桜をテーマにさくら投句会やステージショー、物産展、野点、草花即売会、子供向けゲームなども開催され、午後3時過ぎまで多くの人で賑わった。



商店会の模擬店に行列



当選番号を手にお買い物券を受け取る当選者



抽選をおこなう小野塚会長、木塚副会長、内野副会長



吉村昭記念文学館や図書館のある複合施設 「ゆいの森あらかわ」3月26日にオープン

当日は小雨模様のため、午前10時からオープンセレモニーにたくさんの方が見守る中、関係者によるテープカット、オープン記念コンサートが演奏された。

「ゆいの森あらかわ」は蔵書規模約60万冊の中央図書館や、荒川ゆか



記念のペナントを掲げる商店街

りの作家の吉村昭記念文学館、子ども広場等の複合施設。一階にはオシャレなカフェレストランも併設。区内の商店街では「ゆいの森あらかわ」のオープンを祝うペナントが掲げられ、新しい地域の文化施設開設を祝った。



弦楽四重奏による記念コンサート

第5回おぐとびあ23 春の大バザール開催

4月16日(日) 午前10時から、好天のなか、尾久本町通り商店会は第5回おぐとびあ23を開催した。

商店会では抽選会やスタンブラリー等を実施、地元中学校のブラスバンドや住民参加のフリーマーケットが多数出店。商店街は終日、多くの人で賑わった。



商店街いっぱいにあふれた人波